



からくさ



【教育目標】 自律 探究 協働

- ◆ 自ら考え、判断し、行動する
- ◆ 真理を求めて深く学び続ける
- ◆ 目的意識を持ち多様な人々と協力する

【重点目標】 自己を振り返り、学びをつなぐ生徒

最優秀賞の条件

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から塔下祭の内容を精選し、合唱コンクールのみを行うことにしました。また、本校としては初めて「ゆめはっつ」で行います。理由は、次の3つです。

- ① 発表者間の間隔を十分に（1m～2m）とり、安全に実施するため。
- ② 客席の間隔を適切にとり、生徒と保護者が同時に鑑賞できるようにするため。
- ③ 最高の環境を整え、生徒一人一人の力を最大限に伸張するため。

感染防止対策については、ゆめはっつのガイドラインに従って進めます。また、相双保健福祉事務所からのご指導をいただいています。これにより感染対策は何とかクリアできそうですが、発表者間の間隔をとることによって別の問題が生じます。それは、**自信をもって歌うことができるか**、という問題です。生徒間の距離が近いと、多少自信がなくても隣の人の音を頼りに歌うことができます。しかし、間隔が広いと、自分の声しか聞こえず、音程が合っているかどうか不安になり、声が出せなくなってしまいます。そこで、来週末までにすべきことは、ズバリ、

① 一人で ② アカペラで ③ 正しく

歌えるようにすることです。これができれば、ステージ上の孤独に打ち勝ち、自信をもって堂々と歌うことができます。「集団」は「個」によって支えられ、「個」はまた「集団」によって支えられています。知恵と努力を結集し、この難局を乗り越えてほしいと思います。それができたクラスが間違いなく**最優秀賞**です。

学級	曲名	指揮者	伴奏者
1年1組	変わらないもの	高橋 恋香	平 みおん
1年2組	明日を信じて	日野岡 早紀	渡邊 夢七
1年3組	サザンカ	白石 斗真	荒木 千乃
2年1組	YELL	前田 峻佑	若槻 華那
2年2組	道	後藤 美羽	今野 沙南
3年1組	G i f t s	北原 那桜	荒木 梨乃
3年2組	千年樹の夢	山本 夏音	松崎 里帆子
3年3組	虹	門馬 有花	番場 千優



読書感想文コンクールで5人が特選！

10月1日に、第66回読書感想文コンクール相馬地方審査会が行われました。応募総数は1462点。中学校の部の特選入賞者は7人で、そのうち5人が本校生でした。原爆の記憶の継承について真剣に考えた生徒、障がい者との関わり方に正面から向き合った生徒、嫌われることを恐れる自分の内面を深く洞察した生徒…。中学生の感性と省察力に感動しました。特選入賞者と感想文の題名は次のとおりです。これらの作品は県審査会へ出品されます。おめでとうございます。

- 1年 平みおん 「砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない」を読んで
- 2年 大杉杏奈 私を大きく変えた一冊
- 2年 阿部友葉 語り部の思いを受けついで
- 3年 宮原知大真 これからの本と私の関わり方
- 3年 天野華帆 「きよしこ」を読んで (敬称略)

先輩の思いを受け継ぎ、後輩達が大健闘！

10月3日、4日に行われた福島県U-15バスケットボール選手権大会相双地区予選で、本校が男女ともに優勝しました。決勝の相手は、男子は原町一中、女子は向陽中でした。それぞれ、57対49、47対38と接戦を制し、県大会へとコマを進めました。

相双地区新人ソフトテニス大会では、2年生が1年生をリードしながら、皆、生き生きとプレーをしていました。3年生も応援に駆けつけ、後輩達のプレーを見守っていました。県大会へ出場するペアは次のとおりです。おめでとうございます。

【女子個人3位】2年 大杉杏奈、山本日和 (敬称略)

【女子ベスト8】2年 井川久琉美、阿部友葉

【男子ベスト8】2年 古山瑛仁、1年 山岸明

おかげさまで20万件突破！

本校ポータルサイトへのアクセス数です。9月29日(火)、念願の20万アクセスを達成しました。「毎日更新！」をめざして頑張っていますが、昨年度は台風19号の襲来とともに挫折。今年こそはと気合いを入れ直し、現在のところ、ほぼ毎日更新しています。1日の閲覧数の平均は、昨年度の186件に対して今年度は308件です。先日の修学旅行の際は1日700件超のアクセスがありました。今後も、生徒の活動の様子や学校の教育方針等を公開していきますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

